



2009年ニュース

2008年ニュース

2007年ニュース

2006年ニュース

2006年12月のニュース

2006年11月のニュース

2006年10月のニュース

2006年9月のニュース

WWDC2006レポートその1

WWDC2006レポートその2

WWDC2006レポートその3

WWDC2006レポートおまけ

2006年8月のニュース

2006年6月のニュース

2005年ニュース

2004年ニュース

2003年ニュース

2002年ニュース

WWDC2006に参加

高橋政明のWWDC2006のレポートです。



会場はいつもと同じ

MOSAツアーでWWDC2006に参加しました。

WWDC2006は8月7日から8月11日に開催されました。
帰国はお盆と重なる日本人には厳しいスケジュールです。

会場はすっかりおなじみになったサンフランシスコのMOSCONE WESTです。
昨年まではWWDC2005と表記していましたが今年はWWDC06となっています。

配布物



今年の鞆は使いにくく、昔のバッグを使う人も多数

参加者はまずTシャツ、かばん、飲み物容器、会場の配置図と曜日別の予定表、それに参加証（バッジ）を受け取ります。TシャツはSサイズも選べました。受付は前日である日曜日の朝7時から可能です。（今年は土曜日の受付はありませんでした）

今年のWWDC鞆は使い勝手が悪く仲間内でも期間中使った人は少数派でした。全参加者で一割くらいしか使っていなかったような印象です。MacBookを入れてセッションを聞くには他のもの（眼鏡ケースやペットボトルなど）が入らず不便でした。

単純にMacBookのケースとして考えると悪くないのですが、残念ながら作りがあまり良くないため開閉がスムーズにできず、クッションも足りずPowerBook/MacBookの保護も心もとないものです。

それから配布されるグッズも年々少なくなり、今年はずいぶんボールペンもなくなりました。手書きメモは少数派なのでしかたないですが。

曜日別の予定表は一般webで公開されているものと同じで、未発表の部分はぬけていてそのままでは使い物になりません。

基調講演直後に発表される重要なセッションが抜けているためです。しかも掲載順が会場のホール名でソートされていないためwebでの最新情報を書き込む場合にも大変不便でした。この予定表は最悪の評価しかできません。

基調講演

WWDCの基調講演はすなわちJobs氏の基調講演だったのですが、今年はちょっと様子が違っていました。最初からApple幹部が交代で話す事を告げJobs氏は少し話すとすぐに別の人に交代していたのです。確かにやせたように見えたのですが、声の張りは今年3月のMac mini と iPod Hi-Fiの発表時よりは回復しているように感じました。レパードは開発途中でもあり、重要な部分はまだ発表しないためこのようにしたとも思えますが、Jobs氏の健康状態はやはり気になります。

11番目以降のレパードの特徴は今の所NDAであります。

2006年8月11日

◀ 前のページへ

次のページへ ▶

快技庵

開発情報

2006年

WWDC2006-1